

タケ・サイト株式会社の生コンクリート圧送先行剤「ルブリ」への 当社セルロースナノファイバー「アウロ・ヴィスコ」採用のお知らせ

王子ホールディングス株式会社(社長: 矢嶋進、本社: 東京都中央区)は、この度、タケ・サイト株式会社(社長: 武田雅成、本社: 静岡県静岡市)の生コンクリート圧送先行剤「ルブリ」(*1)に、当社が展開するセルロースナノファイバー「アウロ・ヴィスコ」が1月より採用されましたことをお知らせいたします。

建設現場で生コンクリートを圧送する際、配管の詰まり(閉塞)を防ぐため従来から1t程度の大量のモルタルが使用されています。生コンクリート圧送先行剤「ルブリ」はモルタルの代わりに使用することで配管の閉塞を防ぐ効果が期待される製品です。モルタルと比較してごく少量の使用で済むため、産業廃棄物となる大量の使用済モルタルの削減に貢献するだけでなく、作業時間の大幅な削減にも寄与します。

当先行剤には、少量で圧送配管内に薄く均一な潤滑層を形成することが要求され、圧送速度への順応と、成分の均一分散が必要となります。「アウロ・ヴィスコ」は、強いチキソ性(*2)により潤滑層を安定に形成させ、高い増粘効果により成分を安定的に分散させることができるため、より長距離での圧送や勾配、複雑な形状の配管においても閉塞しにくい性能を実現することで、多様な建築現場での使用が可能となりました。

さらに当先行剤は、産業廃棄物である生コンクリートスラッジを再資源化した製品であり、その革新的な技術が評価され、経済産業省「新市場創造型標準化制度」を活用した標準化案件に決定しています。標準化が実現すると様々な建築現場での採用拡大が期待されます。

当社は、今後もセルロースナノファイバーの更に幅広い分野での用途開発、事業化を加速して参ります。

(*1) ルブリ製品情報 (タケ・サイト株式会社 HP) : <https://www.takecite.technology/blank-19>

(*2) 力を加えることにより粘度が下がり、静止すると粘度が上がる(元に戻る)性質

(*3) 我々は、独自の技術で天然資源を有効活用し、SDGs(Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標)への貢献を目指します。



本件に関するお問い合わせ先

王子ホールディングス株式会社 イノベーション推進本部 CNF 創造センター 岸

TEL: 03-3533-7006

Email: OJI_CNF@oji-gr.com